

会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和5年度 玉藻公園管理委員会
開催日時	令和5年10月3日(火) 午後2時～3時
開催場所	玉藻公園 披雲閣 蘇鉄の間
議 題 (報告事項)	1 令和4年度及び5年度管理事業について 2 令和4年度及び5年度整備事業について 3 その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	増田拓朗委員、高橋委員、西山委員、深田委員 岡委員、増田祐子委員、鈴木委員
傍 聴 者	0人
担当課及び 連絡先	文化財課 087-839-2660

会議の経過及び結果

報告事項のみで、事務局の説明後、委員から下記の意見等があった。

- (委 員) 園内での飲食販売(カフェ等)を行う予定はないのか。
- (事務局) 今までイベント時に限り主催団体が飲食の販売を行うことはあったが、普段においては園内での販売は行ってこなかった。しかし今夏、期間限定でキッチンカーや土産場を屋外に設置するなどし、現在、試行錯誤しているところである。
- (委 員) 披雲閣の貸館について、利用できることを知らない方が多いため、よりPR活動を行うことで利用促進に繋がるのではないかと。
- (事務局) 陳列館等の他施設を含め、今後もPR活動を行っていききたい。
- (委 員) 陳列館の展示施設がリニューアルされるとのことで期待している。公園を訪れても陳列館に入る人が少ない印象があるため、分かりやすい案内や導線を考えていったらどうか。
- (事務局) リニューアルでは大型ビジョンを導入する等、様々な仕組みを考えている。陳列館を含め、園内の案内や順路についても検討しているところである。また、現在クラウドファンディングを行っており、これを通して公園のPR活動を行っていききたい。
- (委 員) 公園が子どもたちにとっても馴染みのある場所になってほしい。例えば、校外学習において園内でチラシを配布したり、園内の案内をしたりする機会を設けると、より子どもたちにとって親しみのある公園になると思う。
- (事務局) 昨年度、小学校の取組で公園のガイドマップの作成や、来園者の案内をしてPRを行ってもらった。今後も学校教育と連携しながら公園の活性化に繋げていきたい。
- (委 員) 県立ミュージアムとの連携をより図っていただき、双方の来園者の増加に繋げていけたらと思う。
- (事務局) 今後も県立ミュージアムとの連携を続けていきたい。

会議の経過及び結果

- (委員) 駐車場が混み合うときがあるが、駐車場の整備をする計画はあるのか。
- (事務局) 特にイベント開催時期に混雑していることは把握している。計画段階ではあるが、城内中跡地を公園の一部として整備をする予定であり、臨時駐車場として利用できないか、その可能性も含め検討していきたい。
- (委員) バーチャル高松城ARVRについて、県外で体験したことがあるが、高松市でも体験ができるのか。
- (事務局) 公園の管理事務所で体験用タブレットの貸出しを行っている。また、スマートフォンでアプリをダウンロードしても体験が可能である。
- (委員) 園内の植栽や樹木の管理は、数が多くて大変だと思われる。特に県外で起こっている倒木の事故の事例を考えると、マツやクスノキ等の大きな高木の管理は順番に年度を追って進めていく必要があると思う。
- (事務局) 指定管理者と協議をしながら、適切な管理を行っていきたい。指定管理者においては、利用料金収入の増加分を充てて、定期的に植栽や樹木の維持管理を行っている。昨年度は本丸で何本かクスノキの太枝を落としており、今年度以降も順次対応していきたい。